



## 2023年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年10月11日

上場会社名 ローツェ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6323 URL <https://www.rorze.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤代 祥之  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 伊勢村 英一 (TEL) 084-960-0001  
 四半期報告書提出予定日 2022年10月14日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年2月期第2四半期の連結業績（2022年3月1日～2022年8月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年2月期第2四半期	45,753	55.1	10,932	63.6	16,901	132.4	12,366	124.9
2022年2月期第2四半期	29,499	19.3	6,681	40.7	7,272	61.5	5,498	67.1

(注) 包括利益 2023年2月期第2四半期 17,539百万円 (131.2%) 2022年2月期第2四半期 7,587百万円 (144.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年2月期第2四半期	715 61	714 27
2022年2月期第2四半期	318 20	317 63

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年2月期第2四半期	111,078	66,079	54.2
2022年2月期	88,290	50,222	51.4

(参考) 自己資本 2023年2月期第2四半期 60,195百万円 2022年2月期 45,352百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年2月期	-	0 00	-	65 00	65 00
2023年2月期	-	0 00	-	-	-
2023年2月期（予想）	-	-	-	110 00	110 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2023年2月期の連結業績予想（2022年3月1日～2023年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	96,466	44.0	23,225	46.9	30,805	72.9	22,793	77.7	1,318 94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動：無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年2月期2Q	17,640,000株	2022年2月期	17,640,000株
② 期末自己株式数	2023年2月期2Q	358,695株	2022年2月期	358,695株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年2月期2Q	17,281,305株	2022年2月期2Q	17,281,334株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述について)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(金額の表示単位の変更について)

当社の四半期連結財務諸表に掲記される科目その他の事項の金額については、従来、千円単位で記載しておりましたが、第1四半期連結会計期間及び第1四半期連結累計期間より百万円単位をもって記載することに変更しました。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(会計方針の変更) .....	7
(セグメント情報等) .....	8
3. 補足情報 .....	9
生産、受注及び販売の状況 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大状況に左右されつつも感染対策の緩和が進み、個人消費の緩やかな回復がみられましたが、世界的な資源不足や円安による物価高が続いており、依然として先行き不透明な状態が続いております。

当業界は、情報通信技術の拡充や脱炭素社会へ向けた取組みにより電子機器の高機能化が進むことで、今後も中長期的な成長が見込まれておりますが、半導体需要が在庫調整等の影響を受け、半導体メーカーの設備投資が減速する可能性もあり、半導体製造装置の需要動向を注視していく必要があります。

このような状況の中、当社グループは半導体関連装置の販売が引き続き好調に推移したことや大幅な為替変動の影響を受け、増収、増益となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高45,753百万円（前年同期比55.1%増）、営業利益10,932百万円（前年同期比63.6%増）、経常利益16,901百万円（前年同期比132.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益12,366百万円（前年同期比124.9%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

半導体・FPD関連装置事業の売上高は45,567百万円（前年同期比55.8%増）、セグメント利益は11,376百万円（前年同期比64.4%増）となりました。

ライフサイエンス事業につきましては、売上高は185百万円（前年同期比24.2%減）、セグメント損失は88百万円（前年同期はセグメント損失42百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ22,787百万円増加し、111,078百万円となりました。これは主に、棚卸資産の増加11,914百万円及び受取手形及び売掛金の増加3,907百万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ6,930百万円増加し、44,998百万円となりました。これは主に、借入金の増加6,057百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ15,856百万円増加し、66,079百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加10,697百万円及び為替換算調整勘定の増加4,152百万円によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、2022年4月11日に発表しました2023年2月期の連結業績予想を修正しております。具体的な内容につきましては、本日（2022年10月11日）公表しております「第2四半期連結累計期間の連結業績予想と実績値との差異、通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	23,631	25,303
受取手形及び売掛金	18,915	22,822
商品及び製品	1,742	2,799
仕掛品	6,019	10,242
原材料及び貯蔵品	14,662	21,296
その他	1,538	2,189
貸倒引当金	△53	△10
流動資産合計	66,455	84,644
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,187	8,536
機械装置及び運搬具（純額）	5,276	5,866
土地	3,537	4,420
その他（純額）	1,479	2,873
有形固定資産合計	17,481	21,697
無形固定資産	614	687
投資その他の資産		
投資有価証券	1,318	1,458
退職給付に係る資産	—	91
繰延税金資産	1,771	2,004
その他	697	548
貸倒引当金	△47	△54
投資その他の資産合計	3,739	4,049
固定資産合計	21,834	26,433
資産合計	88,290	111,078

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,850	7,030
短期借入金	11,923	13,108
未払法人税等	4,362	4,020
賞与引当金	853	865
役員賞与引当金	72	36
製品保証引当金	1,163	1,377
その他	3,266	3,973
流動負債合計	28,491	30,413
固定負債		
長期借入金	8,961	13,833
役員退職慰労引当金	291	450
退職給付に係る負債	115	52
資産除去債務	202	245
その他	5	3
固定負債合計	9,576	14,585
負債合計	38,068	44,998
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	982	982
資本剰余金	1,470	1,470
利益剰余金	41,506	52,204
自己株式	△54	△54
株主資本合計	43,905	54,602
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	168	162
為替換算調整勘定	1,278	5,430
その他の包括利益累計額合計	1,447	5,592
新株予約権	81	85
非支配株主持分	4,788	5,797
純資産合計	50,222	66,079
負債純資産合計	88,290	111,078

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年8月31日)
売上高	29,499	45,753
売上原価	19,615	31,149
売上総利益	9,884	14,603
販売費及び一般管理費	3,202	3,671
営業利益	6,681	10,932
営業外収益		
受取利息	2	6
受取配当金	2	2
為替差益	648	6,212
売電収入	33	35
その他	29	75
営業外収益合計	717	6,333
営業外費用		
支払利息	18	23
デリバティブ損失	62	313
売電費用	11	11
その他	34	15
営業外費用合計	126	364
経常利益	7,272	16,901
特別利益		
投資有価証券売却益	11	—
固定資産売却益	878	12
特別利益合計	890	12
特別損失		
固定資産売却損	3	—
固定資産除却損	0	5
特別損失合計	3	5
税金等調整前四半期純利益	8,158	16,907
法人税、住民税及び事業税	2,339	3,974
法人税等調整額	△378	△64
法人税等合計	1,961	3,910
四半期純利益	6,197	12,997
非支配株主に帰属する四半期純利益	698	630
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,498	12,366

## (四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年8月31日)
四半期純利益	6,197	12,997
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	40	△6
為替換算調整勘定	1,349	4,549
その他の包括利益合計	1,390	4,542
四半期包括利益	7,587	17,539
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,776	16,512
非支配株主に係る四半期包括利益	811	1,027



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。これにより、従来出荷時に収益を認識しておりました製品販売の一部について、出荷時に、また、役務が付随する製品については、役務完了時に収益を認識する方法に変更しております。

なお、「収益認識に関する会計基準の適用指針」第98項に定める代替的な取扱いを適用し、製品等の販売において、出荷時から当該製品等の支配が顧客に移転される時までの期間が通常の間である場合には、出荷時に収益を認識しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は903百万円減少し、売上原価は599百万円減少し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は304百万円減少しております。また利益剰余金の当期首残高は546百万円減少しております。

なお、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法により組替を行っておりません。さらに、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 2020年3月31日)第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第2四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自 2022年3月1日 至 2022年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	半導体・ FPD関連 装置事業	ライフ サイエンス 事業	計		
売上高					
日本	3,865	183	4,049	—	4,049
台湾	8,067	—	8,067	—	8,067
中国	13,983	0	13,984	—	13,984
韓国	3,571	—	3,571	—	3,571
米国	11,613	0	11,613	—	11,613
その他	4,466	1	4,467	—	4,467
顧客との契約から生 じる収益	45,567	185	45,753	—	45,753
外部顧客への売上高	45,567	185	45,753	—	45,753
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	—	0	△0	—
計	45,568	185	45,753	△0	45,753
セグメント利益 又は損失(△)	11,376	△88	11,288	△356	10,932

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△356百万円であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「注記事項(会計方針の変更)」に記載のとおり、第1四半期連結会計期間の期首から収益認識会計基準等を適用しております。この結果、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の売上高は「半導体・FPD関連装置事業」で903百万円減少しております。またセグメント利益は「半導体・FPD関連装置事業」で304百万円減少しております。

### 3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

#### (1) 生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごと及び品目別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	品目	生産高 (百万円)	前年同期比 (%)
	半導体関連装置	27,235	158.0
	FPD関連装置	3,394	204.1
	モータ制御機器	50	114.4
	計	30,681	161.9
ライフサイエンス事業		130	75.1
合計		30,812	161.1

(注) 1. 金額は、製造原価によっております。

#### (2) 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごと及び品目別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	品目	受注高 (百万円)	前年同期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同期比 (%)
	半導体関連装置	55,882	165.2	64,582	243.5
	FPD関連装置	1,257	44.7	1,307	84.1
	計	57,140	155.9	65,889	234.7
ライフサイエンス事業		765	304.7	836	374.2
合計		57,905	156.9	66,726	235.8

(注) 1. 金額は、販売価格によっております。

(3) 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごと及び品目別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称 品目	販売高（百万円）	前年同期比（%）
半導体関連装置	38,964	155.3
FPD関連装置	3,906	215.0
モータ制御機器	71	129.7
部品・修理 他	2,625	114.1
計	45,567	155.8
ライフサイエンス事業	185	75.8
合計	45,753	155.1

(注) 1. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合

相手先	前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間	
	販売高 (百万円)	割合（%）	販売高 (百万円)	割合（%）
Applied Materials, Inc.	7,448	25.3	8,954	19.6
Taiwan Semiconductor Manufacturing Company, Ltd.	—	—	4,911	10.7

(注) 1. Taiwan Semiconductor Manufacturing Company, Ltd. に対する前第2四半期連結累計期間の売上高は、2,504百万円（総販売実績に対する割合8.5%）であります。